

## 新しい国体の形成

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

行政権の明確化は、行政が国家運営を与えることへ政治の新しいあり方を提案したいと考える。これらは立法府と行政権の明確化は、政治における新しいスタンスを提案するものである。

等しく霞ヶ関の再編は、中央行政と地方行政における新しい連携や運営組織への転換を提案するものである。

これらは政治と行政における新しい国家への転換を自己組織の整備において実現するものである。

これらは現実と時代変化への対応を自己環境の転換とともに、その対処と対応を実現することを提案するものである。

これら先端の政治環境と立案計画の作成などは、その効率的な組織環境を求め、これら新しい行政基盤において、時代変化への対応と現実への新しいビジョンと行動の確立を実現するものである。

これらは政治が率先してその変化への対応を求めるものである。国家安全保障会議 (NSC) や内閣府における権限の拡大は情報収集や国家戦略の作成を官僚の参加とともに、新たに求めることができるのである。

これらは国家戦略の作成と決定の権限を明確にすることにおいて、国家運営と国体の成立へ、政治のプレゼンスの確立を実現できるのである。

これらは新たな国家刷新を、ソサエティ5.0において提案するものであり、国企業との連携における新しい社会とし整備に対して、行政環境の整備を再度提案するものである。

これらは国際情勢の変化に対して適切な自己環境の確立を基盤とした新たな未来の構築を実現できるものである。